

平成27年度女性医師支援事業連絡協議会（H28.2.26（金））

栃木県医師会活動報告

栃木県医師会常任理事

滝田純子

主な活動

1. 男女共同参画委員会の開催
2. 研修会の開催
3. 女性医師部会の運営
4. その他
 - ⇒ 栃木県に対する要望書提出
 - ⇒ 栃木県委託事業実施



1. 男女共同参画委員会の開催

開催日：年1回（平成27年度は4月24日（金））
（内容）

1年間の活動報告並びに事業計画を検討。
主に研修会の企画・運営を実施。

【研修会】

1) 男女共同参画講演会

（女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者への講習会）

2) 医学生、若手医師のキャリアデザインを 考える会

（医学生、研修医等をサポートするための会）



男女共同参画委員会規程

本委員会は、女性医師の積極的参画による男女共同参画社会の実現及び医療環境の改善に寄与することを目的に平成22年4月に設置した。

委員会は次の事項について検討並びに実施している。

- ①医師の医療現場での環境整備に関する事項
- ②男女共同参画の医療政策や医療行政及び
医師会活動に関する事項
- ③関係機関との連携
- ④その他本委員会の目的達成に必要な事項



男女共同参画委員会委員構成

(構成)

第4条 本委員会に委員長1名、副委員長3名、委員若干名を置く。
2 委員長は、栃木県医師会女性医師担当理事とし、副委員長は
栃木県医師会勤務医部会部会長、並びに自治医科大学医師会
長・獨協医科大学医師会長から推薦されたもの各1名とする。
委員は次の構成とし、栃木県医師会長の推薦したものの若干名と
する。

郡市・大学医師会	各1名
栃木県臨床研修病院 研修医	2名
自治医科大学又は獨協医科大学 医学生	2名
栃木県病院協会	1名
栃木県保健福祉部	1名

【特徴！！】

医学生、研修医、行政の方に委員としてご就任いただいております。

※研修医は病院持ち回り。

※研修医と医学生は必ず男女1名ずつ。



2. 研修会の開催

① 栃木県医師会男女共同参画講演会

※平成27年度は、「とちぎ医療勤務環境改善支援センタートップ
マネジメントセミナー」と合同開催

日 時：平成27年8月7日（金）15：00～17：00

場 所：菅間記念病院（那須塩原市）

参加者：31名（男性17名、女性14名）

広報先：病院、臨床研修病院、
大学、郡市医師会、
病院協会等



時間	プログラム
	総合司会：栃木県医師会常任理事 滝田 純子
15:00	開 会
15:02	挨拶 栃木県医師会会長 太田 照男
15:05 ～ 15:35	座長：栃木県医師会副会長 福田 健 ①「勤務医の健康支援と勤務環境改善マネジメントシステム」 日本医師会勤務医の健康支援に関する検討委員会委員長 保坂 隆先生
15:35 ～ 16:45	②「勤務環境改善マネジメントシステムの活用方法について」 塩原公認会計士事務所 特定社会保険労務士／医業経営コンサルタント 福島 通子先生
16:45 ～ 17:00	質疑応答
17:00	閉 会

男女共同参画講演会過去開催一覧

平成19年 3月23日(土)15:00~17:30 於:護国会館(出席者:44名)	女性医師の勤務環境改善プロジェクトの取り組み (独)国立病院機構 大阪医療センター 統括診療部長 山崎 麻美先生
平成20年2月23日(土)14:00~16:30 於:護国会館(出席者:28名)	「働きやすい病院をめざして-女性医師勤務医環境改善を中心として-」 大阪厚生年金病院 院長 清野 佳紀先生
平成21年 1月31日(土)14:00~16:30 於:護国会館(出席者:31名)	「女性医師の現況とキャリアデザインのすすめ」 荒木労働衛生コンサルタント事務所所長/荒木 葉子先生
平成23年 8月20日(土)14:00~16:00 於:護国会館(出席者:46名)	「院内託児所の現状と問題点」 大田原赤十字病院 院長 宮原 保之先生 「院内保育所を設置する為のポイント」 ㈱ニチイ学館 保育事業部 次長 臼山 潤先生
平成25年2月23日(土)15:30~18:00 於:護国会館(出席者:49名)	「臨床医のやりがい・充実感~若手医師が経験する2つの大きなストレス」 東京都医師会次世代医師育成委員会委員 帝京大学医学部精神科学教室講師 赤羽 晃寿先生 「医療機関に不可欠なワークライフバランスの推進」 厚生労働省 政策評価に関する有識者会議 委員 (東レ経営研究所 ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長) 渥美 由喜先生
平成26年3月20日(木)19:00~21:00 於:ホテル東日本宇都宮(出席者:37名)	「男性も女性も“幸せ”になる男女共同参画社会を考える」 ニッセイ基礎研究所社会研究部 主任研究員 土堤内昭雄先生
平成27年2月28日(土)15:00~17:20 於:ホテル東日本宇都宮(出席者:31名)	テーマ:男女共同参画 「男性にとっての男女共同参画」 武蔵大学社会学部助教 田中 俊之先生 テーマ:短時間正社員制度 ①「医療勤務環境改善支援センターについて」 栃木県医師会勤務医部会長 福田 健先生 ②「医療業界における短時間正社員制度の導入・運用改善について」 (株)浜銀総合研究所 経営コンサルティング部 主任コンサルタント 東海林 崇先生



②第6回 医学生、若手医師のキャリアデザインを考える会

日時:平成27年9月12日(土)15:00~19:30

場所:ホテル東日本宇都宮(宇都宮市)※懇親会あり

参加者:90名(医学生30名、研修医14名、医師36名、看護師1名、
行政5名、医療事務4名)

広報先:病院、臨床研修病院、大学、郡市医師会、病院協会、教育委員会、
高等学校など

時間	プログラム
15:00	開会
	開会挨拶 栃木県医師会長 太田照男
15:05-16:50	<第一部> -実習・実技- ①内科系(50分)15:05-15:55 「スタート1分が勝負!明日からできる! 患者さんの心をつかむ、レベルアップ救急診察」 JCHO東京城東病院 総合内科チーフ 志水太郎先生 ②外科系(50分)16:00-16:50 「外科医のキャリアの作り方 -僻地医療と3Dprinter-」 自治医科大学附属病院 消化器センター(外科部門) 遠藤和洋先生
17:00-18:00	<第二部> -基調講演- 「2017年から変わる専門医制度について」(45分) 一般社団法人日本専門医機構理事長 池田康夫先生
18:00	閉会

男女共同参画委員会委員の医学生、研修医並びに過去の参加者(医学生、研修医)へメールを出し、意見を募って企画。

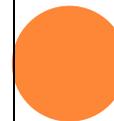


キャリアデザインを考える会風景



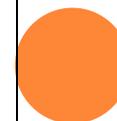
医学生、若手医師のキャリアデザインを考える会 過去開催一覧①

<p>平成19年12月 1日（土） 14：00～17：00 於：護国会館 （出席者：28名）</p>	<p>基調講演 「女性が生涯医師を続けていくためには」 日本医師会男女共同参画委員会委員/ 東京女子医科大学医学部第一生理学教室主任教授 川上 順子</p> <p>シンポジウム 「女子医学生・研修医が望んでいることは何か？」</p> <p>①自治医科大学医学部 5年 高久 千尋 ②獨協医科大学病院 大学院生 菊池亜希子 ③済生会宇都宮病院 臨床研修医（診療部） 小林 真美</p>
<p>平成20年12月20日（土） 14：00～17：00 於：護国会館 （出席者：38名）</p>	<p>基調講演 「医師として輝いて生きるためにー女性医師・医学生キャリア支援の始まりー」 東京女子医科大学東医療センター性差医療部/ 内科准教授信州大学医学部女性医師・医学生キャリア支援コーディネーター 片井みゆき</p> <p>シンポジウム テーマ「私たちの現状と要望」</p> <p>①大田原赤十字病院 内科 新井 由季 ②足利赤十字病院 小児科 成相 枝織 ③獨協医科大学病院 小児科 渡部 功之</p>
<p>平成23年11月26日（土） 14：30～17：30 於：ホテル東日本宇都宮 （出席者：39名）</p>	<p>パネルディスカッション（14：35～16：30） 「女性医師のキャリアデザイン（ワーキングスタイルとキャリアアップ）を考える」</p> <p>①学生の立場から（女子学生） 獨協医科大学 医学部 4年 飯田 茉李 ②学生の立場から（男子学生） 自治医科大学 医学部 4年 菅谷 涼 ③若手医師の立場から 済生会宇都宮病院産婦人科後期研修 加藤恵美子 ④女性医師の立場から 獨協医科大学病院小児科助教 國分 文香 ⑤男性医師の立場から 獨協医科大学病院神経内科准教授 小鷹 昌明 ⑥開業医の立場から 医）修心会 さいとうクリニック院長 齋藤 茂子</p>
<p>平成24年2月25日（土） 14：00～17：50 於：ホテルニューイタヤ （出席者：46名）</p>	<p>講演1 「プロフェッショナルを育てるための支援」 自治医科大学 医学部長 桃井真里子</p> <p>講演2 「若手医師が働き甲斐を持ち、キャリアアップできる病院」 福井県済生会病院 院長 田中 延善</p>



医学生、若手医師のキャリアデザインを考える会 過去開催一覧②

<p>平成25年1月19日（土） 15：30～17：50 於：ホテル東日本宇都宮 （出席者：54名）</p>	<p>基調講演 「これからの医療を支える みなさんに」 武蔵野赤十字病院 副院長／教育研修推進室長 日下 隼人</p> <p>パネルディスカッション テーマ「研修医時代の経験談・進路を決めたエピソード」</p> <p>パネリスト NHU宇都宮病院 外科 滝田 純子 小山市民病院 放射線科 近藤まり子 済生会宇都宮病院 糖尿病・内分泌内科 清水健一郎 佐野厚生総合病院 小児科 堀 尚明</p> <p>コメンテーター 武蔵野赤十字病院 副院長／教育研修推進室長 日下 隼人</p>
<p>平成26年2月22日（土） 15：00～17：55 於：ホテル宇都宮 （出席者：55名）</p>	<p>基調講演 「若者よ！大志を抱け！」 川越救急クリニック 院長 上原 淳</p> <p>パネルディスカッション テーマ「みんなちがって、みんないい。 ～これから医療を支えるあなたへ」</p> <p>パネリスト 那須赤十字病院小児科 小川 美織 自治医科大学附属病院乳腺外科 助教 竹原めぐみ 獨協医科大学病院神経内科 学内助教 鈴木 紫布 栃木県立がんセンター消化器外科 医長 白川 博文 自治医科大学附属病院病理診断部 副部長 坂谷 貴司</p> <p>コメンテーター 川越救急クリニック 院長 上原 淳</p>
<p>平成27年2月1日（日） 15：00～19：30 於：ホテル東日本宇都宮 （出席者：67名）</p>	<p>シンポジウム1 テーマ「医療の魅力そして、医学生、研修医に期待するもの」 外科医の立場から 自治医科大学附属病院病院長 安田 是和 内科医の立場から 獨協医科大学病院副院長 平田 幸一</p> <p>シンポジウム2 テーマ「若手医師のやりがいと悩み」 佐野厚生総合病院 初期臨床研修（卒後1年） 松井 一晃 済生会宇都宮病院 初期臨床研修（卒後2年） 上野 真史 足利赤十字病院 初期臨床研修（卒後2年） 三好理奈子 自治医科大学附属病院 循環器内科医（卒後6年） 久保田香菜 獨協医科大学病院 産婦人科医（卒後6年） 木内 香織</p>



3. 女性医師部会

本部会は、女性医師の積極的参加による医師会活動の活性化及び女性医師の勤務環境の改善、社会的地位の向上、会員相互の親睦等を図ることを目的とし、平成27年4月に設置した。

本部会は、次の事業を行う。

- ①女性医師が働き続けやすい勤務環境の整備に関する事項
- ②女性医師の学術研究並びに社会活動の支援に関する事項
- ③女性医師相互の情報交換、親睦に関する事項
- ④男女共同参画の医療政策や医療行政及び医師会活動に関する事項
- ⑤その他本部会の目的達成のために必要な事項

平成27年度理事会開催日：平成27年5月27日（水）15:00～

- ★栃木県内の女性医師であれば会員・非会員問わず加入ができます。
- ★会員相互の交流や親睦、情報交換の場として、メーリングリストを構築・運営。
- ★理事には、開業医の先生、勤務医（病院・大学）の先生、行政（保健福祉部）の先生、日本女医会栃木県支部の先生などにご就任いただいております。

(H28.2.16現在)

栃木県医師会女性医師会員数

288 名

(内訳) 開業医:101名 ・ 勤務医:187名

※20代:26名、30代:13名、40代:82名、50代:79名、
60代:55名、70代:17名、80代: 9名、90代: 7名

※栃木県医師会員数:2,232名

栃木県医師会女性医師部会会員数

195 名

(内訳) 会 員:89 名 ・ 非会員:106 名

女性医師部会メーリングリスト登録者数

175 名

(内訳) 会 員:72 名 ・ 非会員:103 名



女性医師部会設立総会・記念講演会

日時:平成27年8月1日(金)17:00~
場所:ホテル東日本宇都宮(宇都宮市)
出席者:47名



福田富一知事



来賓挨拶

日本医師会長 横倉 義武先生

(代読:日本医師会常任理事 笠井英夫先生)



太田会長、武川局長、理事の皆さんとの記念撮影



基調講演

「女性が輝く社会の実現に向けて

—女性医師に期待するもの—」

内閣府男女共同参画局 局長 武川 恵子先生



2020.30実現をめざす地区懇談会 ～おおるりの会～

(女性医師部会懇談会と合同開催)

日 時:平成27年8月1日(金)18:30～

場 所:ホテル東日本宇都宮(宇都宮市)

参加者:39名



保坂シゲリ先生
のスライドをお借
りしての講演



「2020.30実現に向けた取り組みについて」

栃木県医師会女性医師部会長

日本医師会男女共同参画委員会委員

滝田 純子



4. その他

I. 栃木県に対する要望書の提出

女性医師支援に関する要望書を平成27年10月に提出した。

【要望事項】

- 1) 女性医師部会支援活動費の創設
- 2) 女性医師支援の推進
- 3) 病院内保育所運営費補助金交付の拡充等
- 4) 医療従事者の離職防止及び再就業の促進
 - ・ 育児支援
 - ①「まちなか託児所」の設置
 - ②保育サポーターバンクの設置
- 5) 女性医師支援の充実



Ⅱ. 栃木県委託事業（H26、H27）

【医療従事者のための有効な保育支援の調査・研究事業】

○事業内容：医療従事者等の確保につなげるため、子育て環境の充実について調査・研究を行う。

【保育支援調査研究委員会】

第1回：平成27年2月18日（水）16：30～

第2回：平成27年3月20日（金）19：00～

第3回：平成27年10月22日（木）16：00～

【視察等】

①唐津東松浦医師会たんぽぽ保育園

平成27年6月6日（土）

②公益社団法人日本女医会 第60回定時総会公開講演会

平成27年5月17日（日）

「保育サポーターバンク制度の成果について」

—女性が輝いて働くために—



【平成28年度】

第12回男女共同参画フォーラム

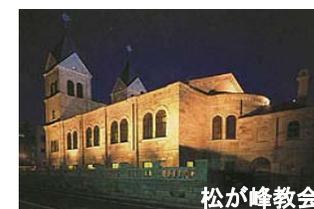
テーマ:「男女共同参画が医療界にもたらす
メリットとそのエビデンス(案)」

日時:平成28年7月30日(土)

13時~16時45分

場所:ホテル東日本宇都宮

栃木県宇都宮市上大曾町492-1



とちぎへ是非お越しく下さい。



ご清聴ありがとうございました。

